夢咲き

「3学期始業式」「巳年」ふさわしく「脱皮」する年に

「明けましておめでとうございます」

さて、新年を迎え、本学年の締めくくりの3学期の始業式にあたりお話をします。まず、令和7年の干支「へび(み)年」のへびは、古来から再生や復活の象徴とされており、つまりは、脱皮を繰り返して成長するへびは皮を脱ぎ捨て新たに生まれ変わる姿から、その再生や復活の象徴となっているということです。こうした意味から、巳年は、夢をもって新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈されています。では、へび年にちなんで、夢をもって新たな挑戦をしている方を紹介しましょう。

令和7年【2025年】

巳年は、皮を脱ぎ捨て新たに生まれ変わる姿がその象徴となっています。こうした意味から、巳年は、夢をもち新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも解釈されています。

アメリカ合衆国の西海岸カリフォルニア州にカリフォルニア大学サンディエゴ校という大学があります。アメリカでもトップレベルのこの大学は、東京大学とほぼ同じレベルの大学で、現在(2022年)までに27人のノーベル賞受賞者を輩出しており、全米でも有数の大学です。そして、昨年、何とこの超難関の大学に猛勉強をして合格した本校の卒業生がいます。4年前の令和2年度に本校を卒業した荷川取美優さんです。荷川取さんは、中学三年の頃からアメリカの大学に進学したいという夢をもち、高校は開邦高校へ進学、高校時代は、国際活動に係るボランティアをしながら、さらに猛勉強を続けました。そして、昨年、超難関の同大学に合格することができたとのこと。自らの夢を叶え、今も尚、挑戦を続けている荷川取さんから、皆さんにビデオメッセージが届いていますので、紹介します。(下記)

最後になりますが、この3学期の3ヶ月間、1月は「行く」2月は「逃げる」3月は「去る」とよく言われます。つまりは「行く」「逃げる」「去る」と、あっという間の3学期になることと思います。あっという間の3学期ですが、へび年にふさわしく、一人一人が脱皮できるよう、夢や目標を持って挑戦するそれぞれの学年の締めくくり、そして、次のステップに繋がる実りある3学期にしていきたいと思います。3学期始業式「校長式辞」より

☆荷川取美佑さんからのメッセージ☆

平良中学校の皆さん こんにちは！荷川取美佑です。私は4年前に平良中学校を卒業し開邦高校に進学した後、現在はアメリカのカリフォルニア大学サンディエゴ校で、バイオエンジニアリングという医療に関する学問を学んでいます。中学三年生の頃に研究に興味を持ち、アメリカの大学へ進学することを志しましたが、アメリカの大学へ進学するというのは、当時の私にとってとてもとても大きな夢で、英語のスコアがなかなか伸びなかったり、ネイティブの先生とうまく会話をするのができなかったりと、努力を重ねても失敗をしてしまうということがたくさんありました。でもそんなときはアメリカの大学で、自分が学びたいことを一生懸命楽しく学んでいる姿を想像し、乗り越えてきました。皆さんもいろいろなことがあると思いますが、自分のやりたいことを信じ、努力を続ければ、きっと夢は叶うと私は信じています。体調に気をつけて頑張ってください。応援しています。

生徒会役員引継ぎ式・役員任命式

12月25日 生徒会役員の引継ぎ式が、2学期終業式の後行われ、これまで生徒会役員を代表してきた生徒会長の坂口紘之介君からは、「私たちは、公約を達成するために考え、いろいろなことにチャレンジすることができた。相互にカバーし合って対応力で乗り越えてこれたと思う。新役員の皆さん 活動がうまくいかないこともあるかもしれませんが、1年間もあるので焦らずにスローガンのとおり「一歩ずつ確実に」頑張ってください。」と、これまでの思いと新役員への激励を述べてくれました。また、この日は、新生徒会役員への辞令交付も行われ下記の10名が生徒会役員に任命されました。

令和7年度「生徒会執行部役員」	生徒会長	新里梨斗(2年)
副会長	上里光清(1年)	豊見山凜子(1年)
書記	池間小夏(2年)	会計 國廣勇牙(2年)
企画委員	國仲暁史(1年)	長嶺海咲(1年)
	當山琉斗(2年)	濱川隼仁(2年)
		翁長美昊(2年)

魅力ある学校づくりに向けて

12月30日 本校においては、令和7年の新年を、そして3学期の始業式を気持ち新たに迎えるため、昨年末に先生方の協力を得て、正月飾りを施しました。節目の行事を共に祝い、各生徒に新年のスタートを心のスイッチを入れて頑張ってもらいたいという願いがあります。「はじめ良ければ終わりよし、終わり良ければすべてよし」一年のはじまりと学年の終わりの3学期、進級や進学に向けて大切な時間になります。また、中体連の春季総体も先月に引き続き再開されます。1月11,12日の終末より、2週に渡って、各会場にて繰り広げられます。応援をお願いします。

1.9 選手権協会より